

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

インタビュー担当

テーマ起し・デザイン担当

写真担当

インタビュー担当



インタビューの中で特に印象に残ったことは、「自分を大切に生きる」という言葉です。「自分を犠牲にする」ことを美德とする考えもある中、ヨゼフでは各教室にこの言葉が掲げられています。この言葉を今、学べていることは貴重で素晴らしいことだと、改めて思いました。皆さまも、将来に向けて自分を大切にすることができると願っています。

今回は、自分が受験生だった時に気になっていたことを中心にインタビューをしました。その中で印象的だったことは、先生方全員がヨゼフ生の「優しさ」、そして「自分を大切にすること」について触れていたことです。お話を聞いて改めてこれからの自分の学校生活を考えてみようと思いました。

2019年度 説明会予定

学校説明会 予約不要

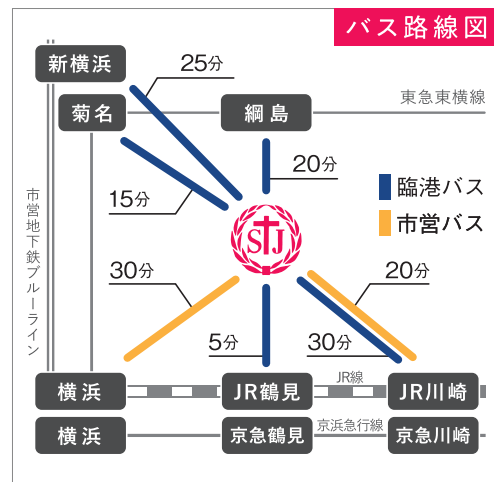
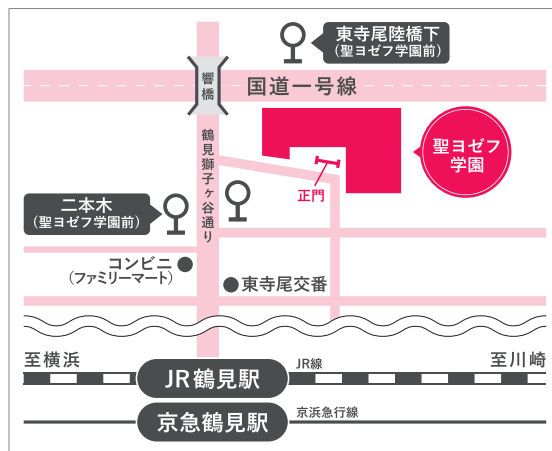
第1回	第2回	第3回
10/12 <sup>土</sup>	11/9 <sup>土</sup>	11/22 <sup>金</sup>
10:00~11:30	10:00~11:30	18:00~19:30

オープンスクール (授業公開) 予約制

10/19 <sup>土</sup>
10:30~12:00

※詳しい日程は本校HPをご覧ください。 ※学校見学・入試説明は随時行っております。上記以外の日をご希望の方は電話でご連絡ください。

アクセスマップ



JR鶴見駅・京急鶴見駅から徒歩15分、バス停(二本木)から徒歩3分、臨港バスで5分

聖ヨゼフ学園高等学校  
St. JOSEPH'S SENIOR HIGH SCHOOL

〒230-0016 横浜市鶴見区東寺尾北台11番1号  
TEL 045-581-8808 FAX 045-584-0831  
URL <https://www.st-joseph.ac.jp/>



# 輝く私。

vol.2

「輝く私」を支えてくれる大切な存在。



私たちがインタビューしました!

～ヨゼフ生を輝かせる先生とQ&A特集～



聖ヨゼフ学園高等学校

# 輝ける人→輝かせる人

生徒を輝かせる先生にインタビューしました!

聖ヨゼフ学園に輝く生徒たちがたくさんいるのは、生徒を「輝かせる」先生たちがいるから。生徒が自分らしく輝けるよう、多方面から支える先生たちにお話を聞きました。



聖ヨゼフ学園は英語に力を入れていますが、英語の授業の特徴を教えてください。

A 外国語の授業は少人数で行うほど効果が出るため、10~20名の少人数制で行っています。また、表現力も身につけるために、発表の機会を多く設けたり、定期テストでは自分の考えを英語で書く問題を出題したりしています。

2020年度から大学入試制度が大幅に変わりますが、英語の授業ではどのような対応をしていますか?

A 英語は外部試験が必要になるので、その対策としてスピーキングやライティングに力を入れています。英検<sup>®</sup>2級以上の合格者も多く、帰国生ではない生徒たちも準1級や1級に合格しています。



佐藤 陽子先生  
英語科



聖ヨゼフ学園の挨拶について教えてください!

A 聖ヨゼフ学園では、創立当初から「ごきげんよう」という挨拶を使っています。学園創立から25年間白百合学園のシスターがお手伝いしてくれていて、そのため白百合学園で使われていた「ごきげんよう」が聖ヨゼフ学園でも使われるようになりました。「おはようございます」や「こんにちは」とは違って「ご機嫌いかがですか」と相手の思いやる意味があるんですよ。



清水 勝幸校長  
宗教科

どんな人に入塾してほしいですか?

A 学校の教育目標でもあり、私たちが一番求めている人物像は「自分を大切にしながら他者のために動ける人」。あとは「夢を持っている人」。夢は何でもよいのです。「夢を持っている人」「夢を探している人」に来てもらいたいと思っています。

学習環境を整えるためにどのような取り組みを行っていますか?

A 聖ヨゼフ学園は他の学校に比べて専任の先生の割合が高く、スタッフが充実しています。また、夜の7時まで図書館を学習室として使い、さらに今年の春からは「トモノカイ」という会社に入ってもらっていて、大学生の学習メンター2人に質問をしたり、学習についての相談にのってもらうことができます。

宗教の授業ではどのようなことを勉強するのですか?

A 高1では「世界の宗教」、高2では「平和」、高3では「愛・生命」について学びます。さらに今年度からは新たな取り組みとして「哲学対話」というものを行っています。この授業は「なぜ人と比べられなければならないのか」や「恋愛とは何か」など、身近なテーマから一人ひとりが考えを深めていく授業になっています。



春谷 麻木先生  
宗教科・社会科



この学校の卒業生でもある先生にとって、聖ヨゼフ学園はどのような存在ですか?

A 私にとって聖ヨゼフ学園は自分のホームのような場所です。学校生活を共に過ごしてきた友達とは何でも分かち合え、先生方のことも家族のように慕っていました。今自分が教員として関わっている生徒たちにとっても、聖ヨゼフ学園がそのような存在であればいいなと願っています。

今のヨゼフ生、特に来年高1生になる現中3生の様子を教えてください!

A まず、ヨゼフ生はみんな優しいです。特に今の中学3年生の生徒たちは、全員で何かを成し遂げようという気持ちがとても強く、その姿勢は普段の生活にも行事への取り組みにも表れています。それは高校生になって新しい仲間が増えても変わらないと思います。

最後に高校受験に向けて頑張っている中3生に一言お願いします!

A 目標に向かって頑張ることはもちろん大事ですが、高校3年間というのは人生の中でもとても大事な時なので、自分を解放して思い切りいろいろなことに取り組んでほしいと思います。私たち教員も全力で一人ひとりと向き合っていきます。

学食はありますか?

A ありません。お弁当を持ってくるか、朝お弁当を注文しています。お弁当は4種類から選べます。値段は500円です。また、パンと飲み物の自動販売機があります。

クラス編成はどうなっていますか?

A 総合進学コース、アドバンスト・イングリッシュコースの混合です。

部活は何時まで?

A 年間通して17時30分です。ただし夏季は延長申請をした部のみ18時まで活動しています。

プールはありますか?

A ありません。したがって水泳の授業もありません。

土曜日に授業はあるの?

A 総合進学コースはありません。アドバンスト・イングリッシュコースは原則隔週で授業があります。

始業は何時ですか?

A 8時15分が朝礼です。